

「2年前から言ってきたことが現実になってい

水で満たす「水棺化」の方針を批判した。

る」。東京電力福島第1

汚染水漏れが発覚したのは今月6日。くしくも

原発で相次ぐ放射性物質

村上市が衆院予算委員会

を含んだ汚染水漏れに、

で「果たして何十年(水

自民党の村上誠一郎氏

を)

(衆院2区)は憤まんや

んな無駄なことを繰り返すべきではない」と、

るかたない様子だ。

村上氏は事故発生翌月

茂木敏充経済産業相に

の国会質問でいち早く、

原子炉を冷却するために

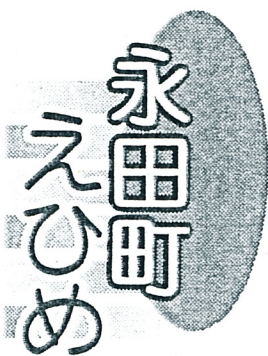
改善を迫った翌日だった。

水をかければ汚染水が増

え続け、処理が困難にな

る事態を「汚染水のジレ

ンマ」と指摘。原子炉を



原子炉「冷温密封」に

た。

トラブルは原因が特定されず、事態収拾の道筋は見えていない。村上氏は12日、自身が座長を務める福島原発事故に関する党の会合で「このままではいくら時間とお金をかけても収束しない」と強調。原子炉建屋全体をコンクリートなどで固める、持論の「冷温密封」方式への対策切り替えを行っべきだと主張した。

(多田良介)